

⚠ 注意

組立てる前に

- 組立てる前に、全ての部品が揃っているかお確かめください。
- 組立ての際は、取扱/組立説明書に従って、正しく組立ててください。
- 組立ての際は、平らな床の上で行い、床がキズつかないようにダンボールなどを敷いてください。
- 組立ての際は、指などを挟まないように十分注意してください。
- 組立ての際は、部品などを小さなお子様の手の届くところに放置しないでください。
- 設置する場所の近くで組立てることをおすすめします。また、2人以上で組立てることをおすすめします。
- シェルフ類は、必ず本体の組立て方の順にしたがって取付けてください。また、シェルフ類の間隔が狭いと不安定になりますので、出来るだけ等間隔になるように取付けてください。
- 割れたり破損したスリーブのご使用はお止めください。
- シェルフ類は、スリーブの高さを揃えてシェルフが水平になるようにポールに確実に取付けてください。
- シェルフ類を取付けた後は、固定するためにシェルフ類に布を当てて(プラスチック・木・ゴム製)ハンマーなどで軽く叩いて確実ににはめ込んでください。

ご使用上の注意

- 本製品は屋内用収納棚です。本来の用途以外でのご使用はお止めください。
- 絶対に水槽はのせないでください。シェルフ類がたわみ、水槽に無理な力がかかるため破損して水漏れ等の原因となります。
- 耐荷重を超えるものはのせないでください。ものをのせる場合は、シェルフ類に均等に荷重がかかるようにのせてください。
- 本製品のアジャスターやキャスターは、環境(同じ場所での長時間固定・紫外線の多く当たる場所・温度や湿度の高い場所など)によっては、色移り(移行)現象によりクッションフロア材(塩化ビニル製)の表面が変色する場合があります。
- サビが発生する原因になりますので、湿気の多い所や屋外でのご使用はお止めください。
- シェルフ類に、濡れた物を放置するとサビが発生することがあります。本体が、濡れた場合は乾いたやわらかい布等で拭いてください。
- 不安定な場所や、段差のある場所でのご使用はお止めください。
- 転倒の原因になりますので、本体によりかかったり・座ったり・踏み台としてのご使用はお止めください。また、本体に手をついたり、つかまって立ち上がったたりしないでください。※特に幼児やお子様にはご注意ください。
- じゅうたん・フローリング・やわらかい床などの上で長時間設置していると、重さの影響でアジャスターのあたるところがしずみ、本体が傾くことがあります。荷重がかかる場合は、当て板を敷いてご使用ください。
- 格子状のシェルフ類には、安定しないものはのせないでください。
- 木製シェルフには熱いものを直にのせないでください。変色・変形の原因となります。
- 上段のハーフシェルフに、重いものをのせると不安定になりますのでお止めください。
- 本体を移動させる際は、シェルフ類にのっているものを全ておろし、ポール部分をしっかりと持ち上げてからゆっくり移動してください。また、シェルフ類の部分だけを持ち上げると、構造上シェルフ類がはずれる可能性があるので非常に危険です。
- 地震などで本体が倒れ、ケガをすることがありますので、より安定させたいお客様は建物の壁・床・天井などに市販の固定金具や固定部材(日曜大工売場で求めください)でしっかり固定してください。
- レンジ等を置く場合は、その取扱説明書に従って周囲に十分な隙間をとって通気を良くしてください。レンジ等の故障や火災の原因となります。
- パソコン等の電気機器を設置する場合は、その取扱説明書に従って周囲に十分な隙間をとって通気を良くしてください。電気機器の故障や火災の原因となります。

保存・点検上の注意

- ご使用中に、破損や変形などが生じたら、すぐにご使用をお止めください。
- 2～3ヶ月に1度は各部のゆるみを点検してください。キャスターをご使用の場合は、付属のスパナで締め直してください。ゆるんだままご使用になると破損する原因となります。
- 汚れを落とす際は、乾いたやわらかい布で拭いてください。また、汚れがひどい場合には、やわらかい布に薄めた中性洗剤をしみ込ませ、それを固くしぼったもので汚れを落としてください。その後、もう一度乾いたやわらかい布で拭いて水分を取り除いてください。
- 変色や塗装がはがれる原因になりますので、ベンジン・シンナー・アルコール・磨き粉などのご使用はお止めください。また、化学薬品を含む化学雑巾やクリーナーなどは、その注意書きに従ってご使用ください。
- お客様自身での、修理及び改造はお止めください。



木棚付きキッチンレンジ台60W

取扱/組立説明書

この度は、弊社製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱/組立説明書をお読みください。尚、お読みになられた後もいつでも見られるように大切に保存してください。お問い合わせの時に必要になります。

品番	組立てサイズ(cm)			ポール径 (mm)	耐荷重(kg)※1						
	幅	奥行	高さ		シェルフ (1枚あたり)	木製シェルフ (1枚あたり)	スライドシェルフ (1枚あたり)	ハーフシェルフ (1枚あたり)	全体※2 (7ジャスター使用時)	キャスター静止時※3	キャスター走行時※3
MD6015-4MR	(約) 59.5	(約) 44.5	(約) 155.0	φ19	(約) 80	(約) 50	(約) 15	(約) 20	(約) 165	(約) 150	(約) 50

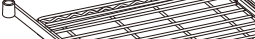
※1: 耐荷重の値は、シェルフ類に均等に荷重をかけた場合の値です。耐荷重は測定値であり、この値を保証するものではありません。

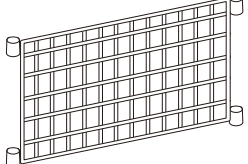
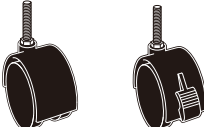
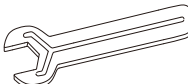
※3: キャスターを使用した場合、全体耐荷重は変わります。また、走行時は負荷が大きくなるためご注意ください。キャスター走行時の値は、一般の平坦な床面で6,000mまで走行させた時の試験値です。

※2: のせるものの合計荷重が、表記の全体耐荷重を超えないようにしてください。
全体耐荷重は、シェルフなどを買い増した場合も表記と同じです。

■ 内容明細

※内容物を下記の明細に照らし合わせて、組立てる前にご確認ください。

部品名	ハーフシェルフ	木製シェルフ	スライドシェルフ	シェルフ
部品図				
部品数	1枚	1枚	1枚	1枚

部品名	バックネット	スリーブ	キャスター	スパナ
部品図			ストッパー無し ストッパー付き 	
部品数	1枚	18組 + (予備1組)	各2個	1個

部品名	前ポール(分割式2本タイプ)	アジャスター
部品図	上 部 約39cm 下 部 約49cm	※前・後ポール(下部)に予め付いています。
部品数	各2本	4個

部品名	後ろポール(分割式3本タイプ)		
部品図	上部 約30cm	中部 約60cm	下部 約59cm
部品数	各2本		

緩衝材



開梱時にシェルフのリングについているプラスチック部品は輸送時にシェルフを固定するためのものです。

組立てには必要ありません。

※この取扱/組立説明書に記載してある仕様・デザインは予告なく変更する場合があります。

※イラストは実物と異なる場合があります。予めご了承ください。



お客様相談室

〒108-8573 東京都港区高輪2丁目21番46号

0120-104-481

【受付時間 9:00～17:00 祝日以外の月～金】

※商品名・品番をご確認の上、お電話くださいますようお願い致します。
※お電話の際にお話し頂く情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させていただきますので、予めご了承ください。

ドウシシヤ

検索

160330D

MADE IN CHINA

◎品質には万全を期しておりますが、万一不具合や、お気付きの点がございましたら、ご使用にならずに弊社お客様相談室へご連絡ください。

◎本製品及び梱包材を廃棄する際は、お住まいの自治体の取決めた処理方法に従ってください。

◎天災などの不可抗力や不当な修理・改造による故障や破損に対する補償等は致しかねます。

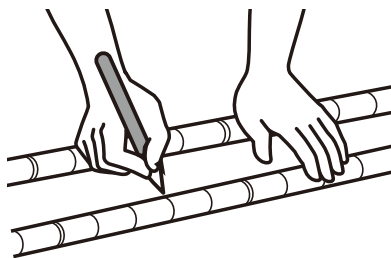
◎本製品及び梱包材を廃棄する際は、お住まいの自治体の取決めた処理方法に従ってください。

◎天災などの不可抗力や不当な修理・改造による故障や破損に対する補償等は致しかねます。

本体の組立て方

1 シェルフを取付けるための位置決め

ポールに刻まれた溝がシェルフの位置になります。
4本のポールの同じ高さの溝に印を付けておくと組立てやすくなります。



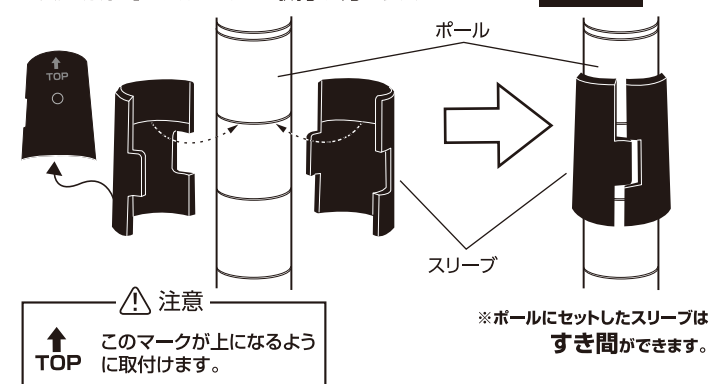
※高さを合わせる目安として、各ポールに等間隔に二重線を付けています。

3 スリーブの取付け(下段より組立てます。)

〈1段ずつ取付けてください。〉
ポールの溝にスリーブを挟んでセットしてください。
(スリーブがズレないことを確認してください。)

※『共通説明書』の**スリーブの取付け方**を参照してください。

→右ページ

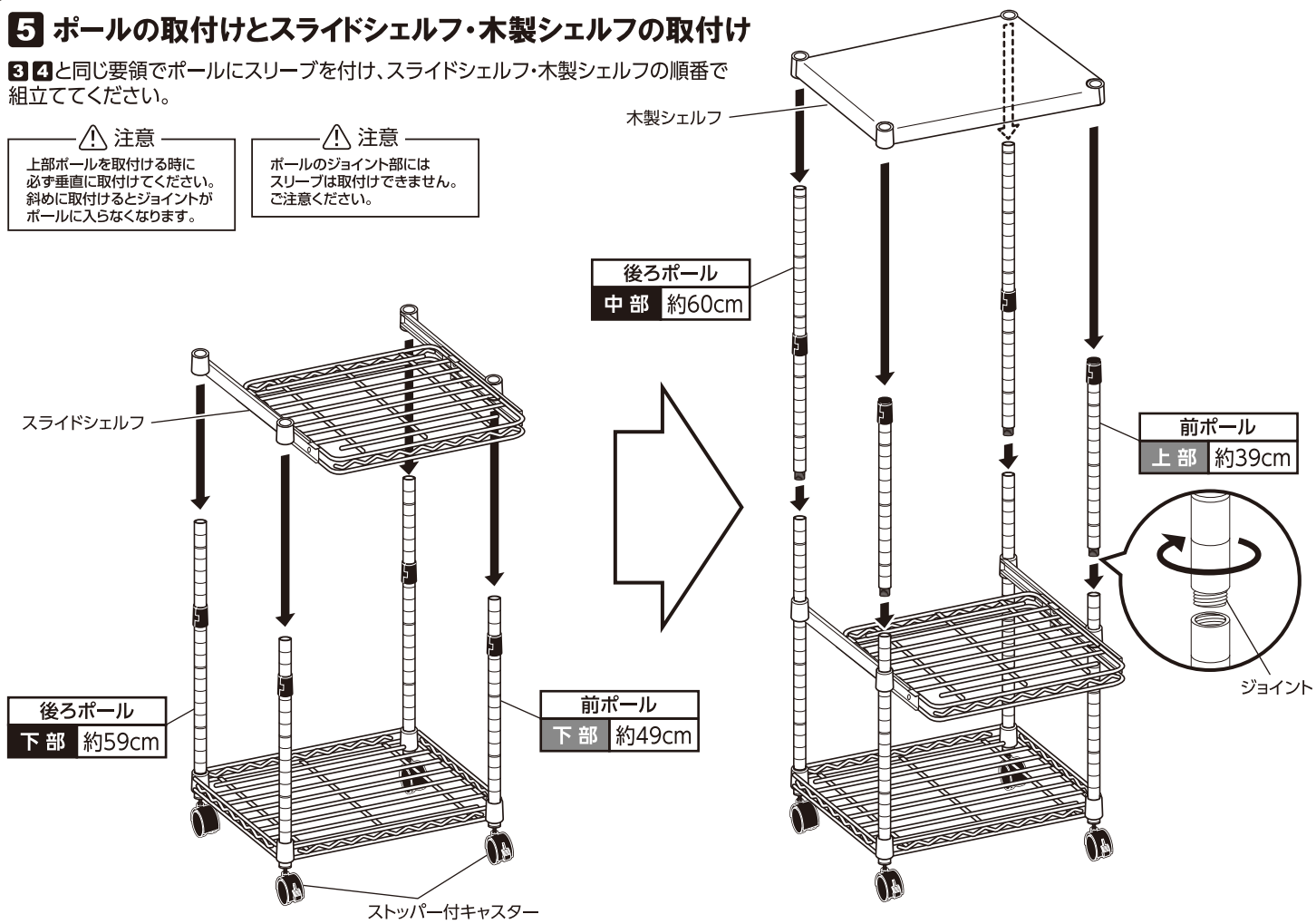


5 ポールの取付けとスライドシェルフ・木製シェルフの取付け

3・4と同じ要領でポールにスリーブを付け、スライドシェルフ・木製シェルフの順番で組立ててください。

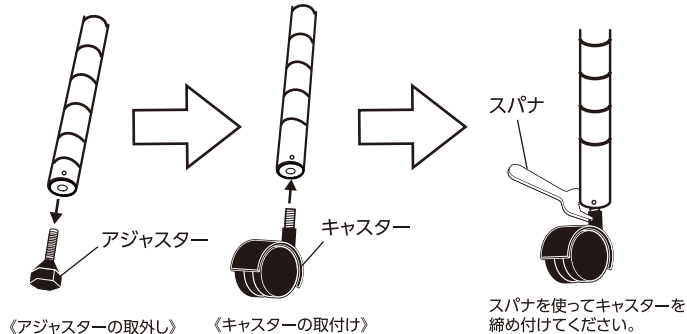
注意
上部ポールを取付ける時に必ず垂直に取付けてください。斜めに取付けるとジョイントがポールに入らなくなります。

注意
ポールのジョイント部にはスリーブは取付けできません。ご注意ください。



2 アジャスターからキャスターに替える場合

下部ポールからアジャスターを外し、キャスターを取付けます。



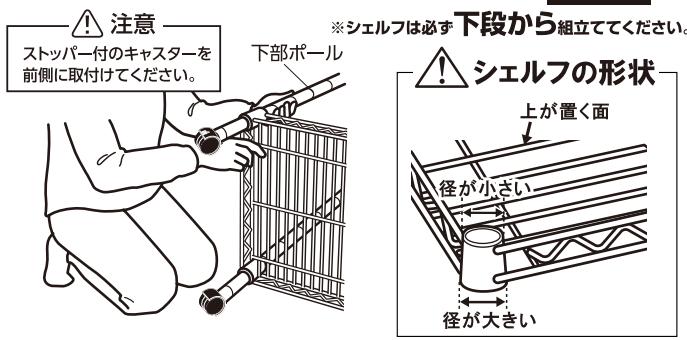
※本体を移動させる用途で使用する場合は、移動が便利なキャスターを取付けてください。

4 シェルフの取付け

シェルフを横にしてそれぞれのシェルフの穴にポールをスリーブ部分まで挿し込んでください。

※『共通説明書』の**シェルフの取付け方**を参照してください。

→右ページ



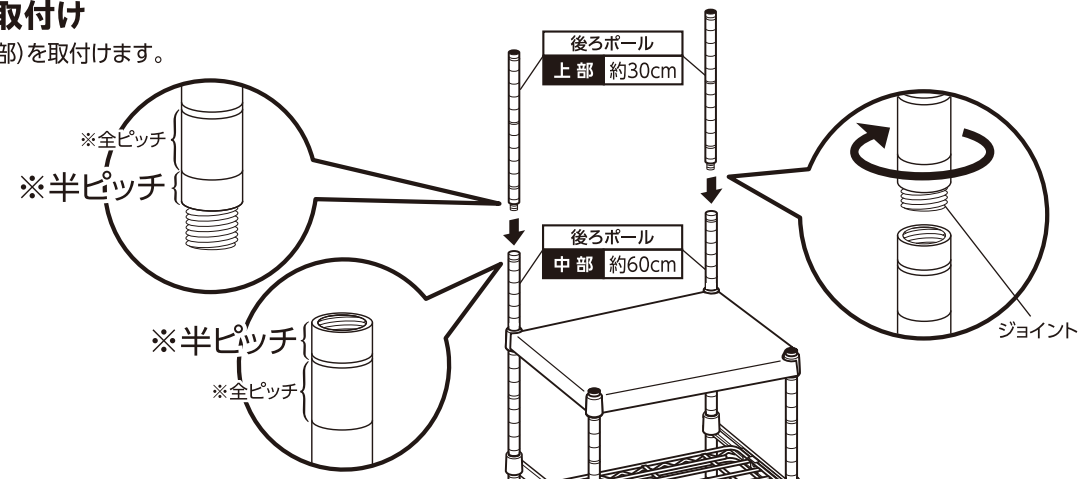
6 後ろポール(上部)の取付け

後ろポール(中部)に後ろポール(上部)を取付けます。

半ピッチどうしを
連結します。

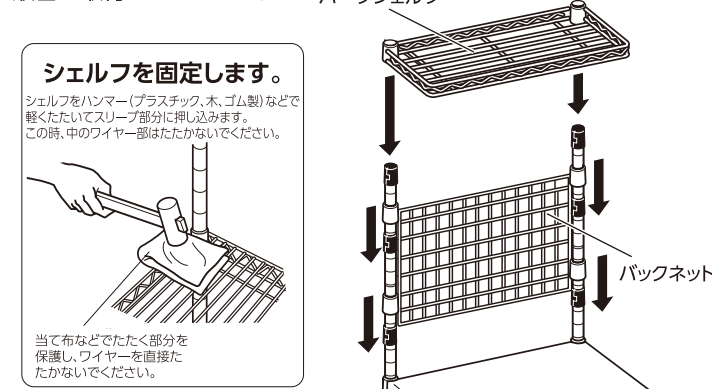
注意
上部ポールを取付ける時に必ず垂直に取付けてください。斜めに取付けるとジョイントがポールに入らなくなります。

注意
ポールのジョイント部にはスリーブは取付けできません。ご注意ください。



7 バックネット・ハーフシェルフの取付け

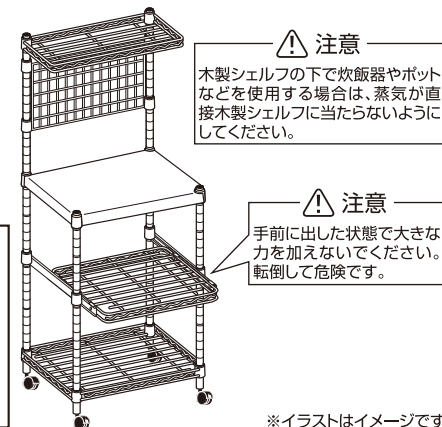
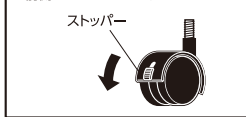
同じ要領で、ポールにスリーブを付け、バックネット・ハーフシェルフの順番で取付けてください。



8 完成

棚の位置は自由に調整できます。

ストッパー付きキャスター
ロックの仕方
キャスターのストッパーを矢印の方向に押し下げますと、キャスターがロックされます。
※設置の際にストッパー付きキャスターが手前側になるようにセットしてください。



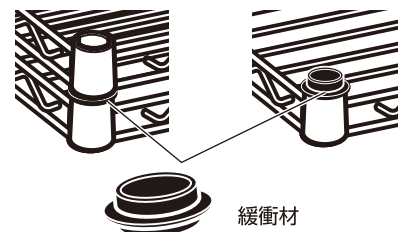
共通説明書

取扱説明書と合わせてご覧いただき、いつでも見ることができるよう大切に保存してください。

緩衝材について

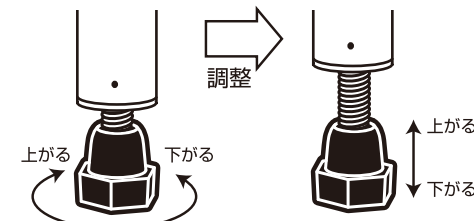
リングの間にある緩衝材は、輸送時にシェルフを固定するためのものです。

※組立てには必要ありません。

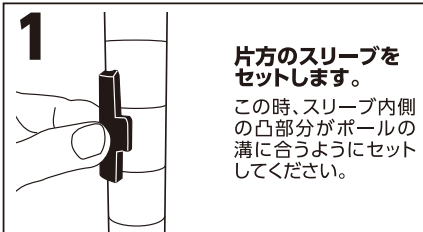


アジャスターについて

床が水平でない場合は、予めポールに付いているアジャスターを回してガタつきがないように調整してください。また、必ず本体が水平になっていることをご確認ください。



スリーブの取付け方



シェルフの取付け方

